



今富っ子

小浜市立今富小学校
平成 29年6月2日
= 6 月 号 =

芸能人は歯が命?!

いやいや...

子どもにとっては歯が命!!



六月四日から一〇日までの一週間は、「歯と口の健康週間」になっています。

先月、学校歯科医の先生が、子ども達全員の歯の検診してくださりました。平成二八年度の「学校保健統計調査」によると、幼稚園児の三五・六四％、小学生の四八・八九％にむし歯があるそうです。今年度の検診結果を見ると、本校はむし歯のある児童の割合が高いです。病気と同じで、むし歯は歯の健康を害していることになりす。歯の健康を害するとどんなことに影響するか、みなさんはご存じですか。

最近、むし歯などの歯の健康と学力の関係性が注目されています。むし歯がない子どもの方が、むし歯のある子どもに比べて、学力が高い傾向にあるようです。その理由として、「噛むこと」が脳にもたらす影響が挙げられます。「噛むこと」で脳の様々な分野が活性化されます。物を噛むと、歯にかかった力（刺激）が、歯の根元にある神経から、脳神経の中で最も太い三叉神経を通じて、脳の中枢に送られます。これによって「感覚」「記憶」「思考」「集中」「意欲」に関する脳の分野が活性化されるのです。実際にカムを二分間噛んだ前後で記憶力の変化を調べたところ、カムを噛んだ後の正答率がアップしたという結果が出ています。むし歯が痛くて噛めない状態が続くと、脳への刺激を与えることができなくなったり、痛くて勉強に集中できなくなったりします。

運動面では、小学生を対象にした運動能力調査結果から、成績の良いグループの歯に比べて、成績の悪いグループの歯には、むし歯など

の歯の健康トラブルの多いことが明らかになりました。むし歯になるとむし歯菌が出す酸によって歯が溶けたり、歯が抜けたりして歯並びが悪くなり、噛み合わせも悪くなることがあるようです。あごの関節のすべりには、体の平衡感覚をつかさどる三半規管があることから、噛み合わせの違和感は重心移動（バランス感覚）に悪影響を与えます。オリンピック選手を対象にむし歯について調査したところ、むし歯がないと答えた選手は男子五三・三％、女子六二・七％でした。日本人の平均は男性が二六・三％、女性が四〇・九％ですから、トップアスリートは歯を大切にしていることが分かります。イチロー選手は一日五回、歯を磨くとも言われています。

学力・運動能力面からも、むし歯を防いで歯の健康を守るために、

- ①噛みこたえのある食材・調理法を取り入れる
- ②食後の歯みがきをしっかりとさせる
- ③家族で食事を楽しむ中で、よく噛むことの大切さを教える

を、ご家庭でも意識していただけたらありがたいです。

また、保健室から、むし歯が見つかった児童のご家庭には、治療をするようにお便りを配りました。できるだけ早い時期に受診していただき、治療をお願いします。

「勉強しろ」「運動がんばれ」だけでなく、親として子どもにしてあげられる具体的なサポートの一つであると、学校は考えます。よろしくお願ひします。

※ご意見・ご感想をお聞かせください

〈キリトリセン〉

お名前 ()

校長の独り言



久しぶりに県外に住む叔父のところへ行きまし。以前は、田んぼの中に、ぼつんぼつんと家が建っているだけなので、くに叔父の家を見つけて驚きました。今では新しい家がたたくさん建ち、それに伴って新しい道路もたくさんできたので、途中で道に迷ってしまいました。今富地区とよく似た印象です。私が小学校に勤めていると話していたら、叔父から『昔は子どもが近所で悪さをしていたら』『うわっ』と叱った。後日、その子の親に会った時、『○○だったし、叱っていたよ。』と伝えると、『おおきい。』また、悪さをしていたら叱ってや。』といわれたもんや。それが、最近では、悪さをしている子どもを叱ると、後からその子の親が、『なんでうちの子を叱るんや』と苦情がくるようになった。悪さをしているも、叱ることもできへんようになった。新しい人がどんどん地域に住むようになり、地域でのつながりが薄くなってしまったんかなあ。』という話を聞きました。

子どもは何か夢中になると、ついついハメを外し、悪さをしてしまうことがあります。そんな時、それを見ていた周りの大人が注意することで、ハッと気がつくものです。特に、子どもが幼いうちは、ハメを外した時にその都度、注意してあげることが大切です。そうすることで、子どもは善悪の判断やマナーを身につけることができると思います。

親や先生が育てられること、親や先生だけでは育てられないことがあります。親や先生ではなく、他の大人から叱られたり教えられたりすることで、気がつくこともたくさんあります。今富っ子がまっすぐに育つように、ハメを外して悪さをしていたら、叱っていただける地域の大人が、我が子を叱って貰ったら感謝する保護者が、たくさん住んでいる今富地区であってほしいなと思います。



すっとした草姿と、落ち着いた青紫色をした花が古風な雰囲気を出してくれる「ハナショウブ」です。原産国は日本で、つくられた時期や場所によっていくつかの系統があるそうです。もともとは「江戸系」「肥後系」「伊勢系」の3種に大別されて

いましたが、近年、さらにいくつかの品種を見かけるようになりました。

「ハナショウブ」の花言葉には、『優しい心』があります。雨の日に児童玄関で、低学年のカップをハンガーに掛けてあげる高学年の姿を見ます。器械運動の練習の時、下学年に上学年の子が、ていねいに技を教えている姿を見ます。『優しい心』を持った今富っ子が、たくさん育ってくれれば嬉しいです。

「大道芸&マジック」エンターテイメントショーで、子ども達は盛り上がりました。



文責：山名 聡